


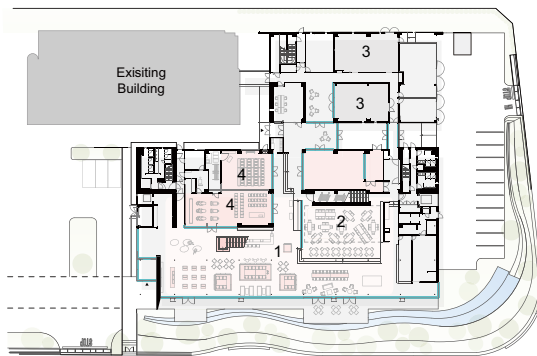
受賞者氏名	小堀 哲夫	
所属	デザイン工学部 建築学科 株式会社小堀哲夫建築設計事務所	
受賞年月日	2022年5月30日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	一般社団法人 日本建築学会	
受賞名	2022年日本建築学会作品選奨	
受賞(研究)内容詳細	<p>NICCA イノベーションセンター  <a href="https://www.ajj.or.jp/2022/2022prize.html#p6">https://www.ajj.or.jp/2022/2022prize.html#p6</a></p> <p>※作品詳細につきましては、資料を添付します</p>	



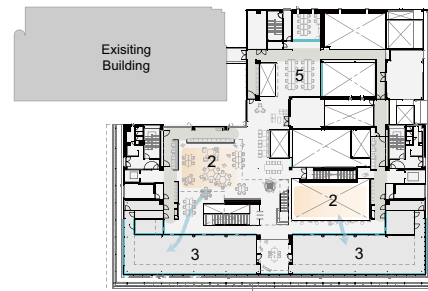
## NICCA INNOVATION CENTER

| 受賞歴 | 第61回BCS（日本建設業連合会）賞  
| 所在地 | 福井県福井市  
| 竣工 | 2017年

福井の織物産業を象徴する「羽二重織り」をイメージしたファサード

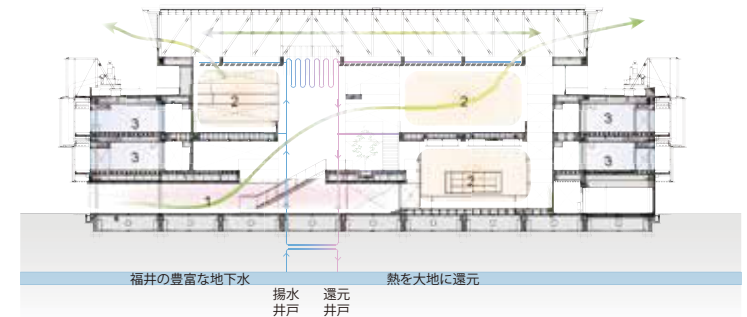


1F 平面図 S : 1/1500



2F

- 1 Public Common
- 2 Common
- 3 Laboratory
- 4 Lecture Room
- 5 Office



断面図 S : 1/1000

我々は、研究者たちを「実験」という個人的な活動から解放し、他者との交流やダイレクトな感動を身体的レベルで共有し、実践共同体の場として本質的にオープンであることが必要だと感じた。そこで、実験室をすべてガラス張りにし、中心に「コモン」を配置した。ガラス張りの実験室は視覚的、距離的にも近くシームレスに繋がり、一体的な研究コミュニティを形成しながらスピーディーな交流を生む。我々はこの交流のイメージを共同体に他者が参加できる「バザール」と呼んだ。「コモン」は、「人、自然環境、活動、道具」が常に変化し続ける空間であり、2・3階の「コモン」は将来「バザール 2.0」「バザール 3.0」となり、より発展的に他者へ開いていく場になるよう計画している。



右/地下水を利用して太陽の明るさのみを採り入れ、熱を取り除く TABS 空調配管を打ち込んだ RC スリットスラブ  
左/ガラス張りの実験室に囲まれた研究者の集まる「コモン」

